

# 令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 産業支援課  
 担当名: 技術支援担当  
 内線: 3777

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B26	Designを活用した課題解決支援事業			一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	なし				宣言項目	08 稼ぐ力の向上	SDGsゴール	
							分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援	SDGsターゲット	
1 事業概要 県内中小企業が抱える事業化に向けた課題に対して、商品企画から販路開拓までの自主的な課題解決を支援することで、新製品開発や新技術開発を推進する。  (1) Design活用支援事業 △644千円 コロナ禍によるデザイン塾等事業内容の見直し、研修や会議等の参加機会の減少及び事務費の節減により生じた執行残の減				5 事業説明 (1) 事業内容 デザイン思考に基づき、自社技術を活かした独自性のある新商品の開発（新規市場の創出）を支援するとともに、外部の専門家と連携して課題の解決を支援する。 (2) 事業計画 ア Design活用支援事業 3,175千円 産業技術総合センターにデザイン支援担当職員2名（会計年度任用職員）を配置し、デザイン支援総合窓口での課題相談へ対応するとともに、企業が抱える課題分析や商品企画を支援する。 (3) 事業効果 企業の自主的な課題解決を支援し、事業化の推進を図ることにより、企業独自の商品開発を進めるとともに、グッドデザイン賞等の獲得を目指す。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 （公財）埼玉県産業振興公社、（公社）埼玉デザイン協議会、民間企業経験者等と連携して実施する。 (5) 補正予算の概要 コロナ禍によるデザイン塾等事業内容の見直し、研修や会議等の参加機会の減少及び事務費の節減により生じた執行残の減						
2 事業主体及び負担区分										
3 地方財政措置の状況 地方交付税措置あり 工業技術センター費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△644	諸収入	△571					△73	2,531	
現計額	3,175		750					2,425		